

わたしも作ったよ!

二毛作編

○カリフラワー先進地視察について

今年度、阿賀野市において約2ha（昨年比 2.6 倍）の作付があったカリフラワー。10月27日には、県内一の産地であるJA越後おぢや管内の集荷場及び現地ほ場を栽培農家と関係機関で視察し、栽培や販売等の状況を教えて頂きました。



○二毛作について

阿賀野市においても水稲にプラスして、園芸導入による複合営農を行い、同じ土地で一年の間に2種類の異なる作物を栽培（二毛作栽培）し、農業所得アップに向けた取組を積極的に行う農業者が増えてきました。今回は各品目の作型・経営収支等を紹介いたします。

●えだまめ＋カリフラワー編 露地10a当り (○:は種、△:定植、■:収穫)

えだまめ 品種:おつな姫・湯あがい娘・晩酌茶豆等 / カリフラワー 品種:はくすい・パロック

品目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
えだまめ	○	○	△	△	■							
カリフラワー				○	○	△	△	■	■			

●導入の目安(露地10a)

●収量・販売金額(露地10a)

経費項目	金額	算出根拠
種苗費	29,000 円	種子
肥料費	60,000 円	化成肥料・堆肥
農薬費	12,800 円	殺菌・殺虫剤・除草剤
諸材料費	2,500 円	セルトレー等
合計	104,300 円	

品目	収量	販売金額	労働時間
えだまめ	370kg	135,000 円	64 時間
カリフラワー	1,160kg	151,000 円	106 時間
合計		286,000 円	170 時間

※労働経費を含まない

※経費はえだまめとカリフラワーの合計

●栽培農家の声:

全体的に価格の伸び悩みもあったが、転作田を活用し、水稲作業の時期と重複しないため、労働力の平準化を図り対応できた。水稲単作より手間は掛かるが、その分収入もあった。特にカリフラワーは葉折り等の作業を行い、品質を上げればもう少し稼げたと思うので、反省を生かし来年も栽培したい。



★JA・農林課・普及センターでは、様々な品目の栽培指導や支援を行うなど、園芸生産をサポートしています。ご興味がある方は下記までお問い合わせ下さい。

- 【お問い合わせ先】
- JA北蒲みなみ 営農課 (五十嵐) TEL62-2235
 - JA北蒲みなみ 営業店資材センター (本多) TEL62-2134
 - JA北蒲みなみ 安田支店 (樋口) TEL68-3622
 - JA北蒲みなみ 京ヶ瀬支店 (狩谷・斉藤) TEL67-2121
 - JAささかみ 本所営農課 (荒木・石山) TEL62-2410
 - 新発田農業普及指導センター (野菜) TEL0254-26-9156 (花・果樹) TEL0254-26-9155
 - 阿賀野市農林課農林振興係 (直通) TEL61-2478